

# 第8回いのちの光3.15フクシマ

「3.15から10年

フクシマが背負ってきたもの伝えつづけるもの」

「2011年3月15日」

それは、東日本大震災により東京電力福島第一原子力発電所が3度目の爆発を起こし、フクシマへと運命を変えた日です。

現地的心声を聴き、「いのち」のあり方について共に考え、メッセージを発信していきます。

2021年3月13日(土) 14時～

— 現地の声 —

講師：伊藤 延由さん



「福島の実況について」

～飯館から見え、考えてきたこと～

会場：カトリック元寺小路教会大聖堂

【インターネット配信での視聴方法】

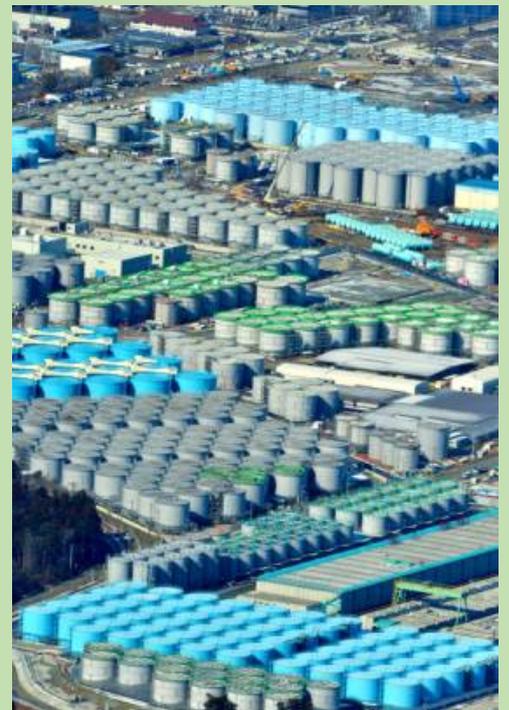
下記のアドレスにアクセスしてください。

<https://youtu.be/IWsg1OuFhWE>

— 写真パネル展示・販売 —

写真家：飛田 晋秀さん

「福島の実況 3.11 で止まった町」



東京電力福島第一原子力発電所汚染水

●今回は新型コロナウイルス対策のためインターネット配信

(YouTube) で開催します。

●個人での視聴が難しい方のためにカトリック元寺小路教会大聖堂を会場としています。

●開催時点での感染状況により、会場への入場を中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●当日はコロナウイルス感染防止のため人数制限を設けます。

入口にてマスク着用・手の除菌・検温および氏名・連絡先を記入していただきます。

主催：「いのちの光3.15フクシマ」実行委員会

問い合わせ TEL : 090-2022-4007 (木元)

Mail : inochinohikari315@yahoo.co.jp

後援：カトリック仙台教区

協賛：日本カトリック正義と平和協議会／カトリック正義と平和仙台協議会

※原発事故について、福島だけに限定せず幅広い社会問題として捉えるため「フクシマ」と表記しています。